

朝日新聞社ソーシャルメディアポリシー

朝日新聞社は、ソーシャルメディアを通して当社が提供するコンテンツやサービス、価値を届けることによって、社会とのコミュニケーションを深め、人々に貢献するために、ソーシャルメディアを積極的に活用します。活用にあたっては、以下の基本指針を順守します。

1. ソーシャルメディアを活用する一人ひとりが言論・報道機関の一員である自覚を持って、社会常識やマナーをわきまえた発信をします。
2. 発信は瞬時に広まり、完全な削除は難しいことを理解して、正確な発信を心がけます。
3. 誤った発信をした場合は、内容に応じてお詫びや訂正など、速やかに必要な対応をします。
4. 誹謗中傷やハラスメント、差別的な発信はしません。また本社の社員に対する誹謗中傷やハラスメント、差別的な発信に対しては、法的措置を含め、相応の対応をすることがあります。
5. 第三者の権利を侵害する発信はしません。
6. 顧客や取引先の情報、本社の機密事項など、業務上知り得た秘密は発信しません。

なお、朝日新聞社の公式な見解や発表は、朝日新聞の紙面やコーポレートサイト、プレスリリース、広報部のツイッターアカウントなどでおこないます。社員や各部門のアカウントに見解をお尋ねいただいても、お答えできない場合があります。

以上